

福島県

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等

平成30年4月時点

(単位:千円)

Table with columns: No., 事業番号(注2), 事業名(注3), 地区名(注4), 総交付対象事業費(注5), 各年度の交付対象事業費(注6) (平成28-32年度), 全体事業費(注7), 全体事業期間(注8), 備考(注9). Rows 1-12 and summary rows.

Summary table with columns: 都道府県名 (福島県), 担当部局名, 道路総室 道路管理課, 担当者氏名 (副主査 瀧田 弥), 市町村名, 電話番号, メールアドレス (lakita_wataru_01@pref.fukushima.lg.jp).

- (注1)ピンクの欄が記入欄。その他の欄は自動計算される。
(注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
(注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
(注4)「地区名」には、1の事業ごとに複数の地区を対象として構わない。
(注5)「総交付対象事業費」、「各年度の交付対象事業費」欄の上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。また、「総交付対象事業費」は各年度の交付決定額及び今回申請額の和となる。
(注6)「各年度の交付対象事業費」欄の計数は、様式1-4の「交付対象事業費(b)」欄と必ず一致させること。
(注7)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。なお、事業間流用を行った場合は必ず流用後の全体事業費を記載する。
(注8)「全体事業期間」は、平成32年度までの事業期間を記載する。
(注9)事業間流用を行った場合には、事業間流用を行った旨、その時期及び額並びに流用する(流用される)事業名も併せて記載する。

(様式 1-3)

福島県道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画に基づく事業等個票

平成 30 年 4 月時点

NO.	1	事業番号	A-1-1	基幹事業名	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業
総交付対象事業費	2, 5 2 3, 9 7 7 (千円)			全体事業費	2, 9 1 1, 8 5 9 (千円)
事業概要					
いわき市が道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業を実施する以下の地区内に存在する福島県が管理する、道路(*)の側溝において、環境省の放射線量低減対策特別緊急事業費補助金の除染事業により行われている箇所を除き、堆積物の撤去・処理を実施する。 地区割りした地図は別紙参照。 本事業の実施後は、通常の維持管理活動を再開する予定 ・小名浜地区(その1) ・小名浜地区(その2)、勿来地区(以下「小名浜地区(その2)ほか1地区」という。) ・小名浜地区(その3)、小川地区、小川地区(その2)、川前地区、川前地区(その2)、三和地区、三和地区(その2)、好間地区、好間地区(その2)、内郷地区(その2)、常磐地区、常磐地区(その2)、平地区、平地区(その2)、四倉地区、四倉地区(その2)、勿来地区(その2)、遠野地区、遠野地区(その2)、田人地区、田人地区(その2)(以下「小名浜地区(その3)ほか20地区」という。) (*)路線名 ・国道399号、小野四倉線、三株下市萱小川線、小川赤井平線、小名浜小野線、上川内川前線、神俣停車場川前線、国道349号、川前停車場上三坂線、いわき石川線、江名常磐線、常磐勿来線、釜戸小名浜線、いわき上三坂小野線、小名浜四倉線、小名浜平線、小名浜港線、甲塚古墳線、下高久谷川瀬線、高久鹿島線、豊間四倉線、いわき浪江線、草野停車場線、赤井停車場線、四倉停車場線、国道289号、日立いわき線、勿来浅川線、窪田江栗線、泉岩間植田線、旅人勿来線、皿貝勿来停車場線、才鉢前山線					
最終処分場及び仮置場の確保状況					
仮置場及び最終処分場を確保済。					

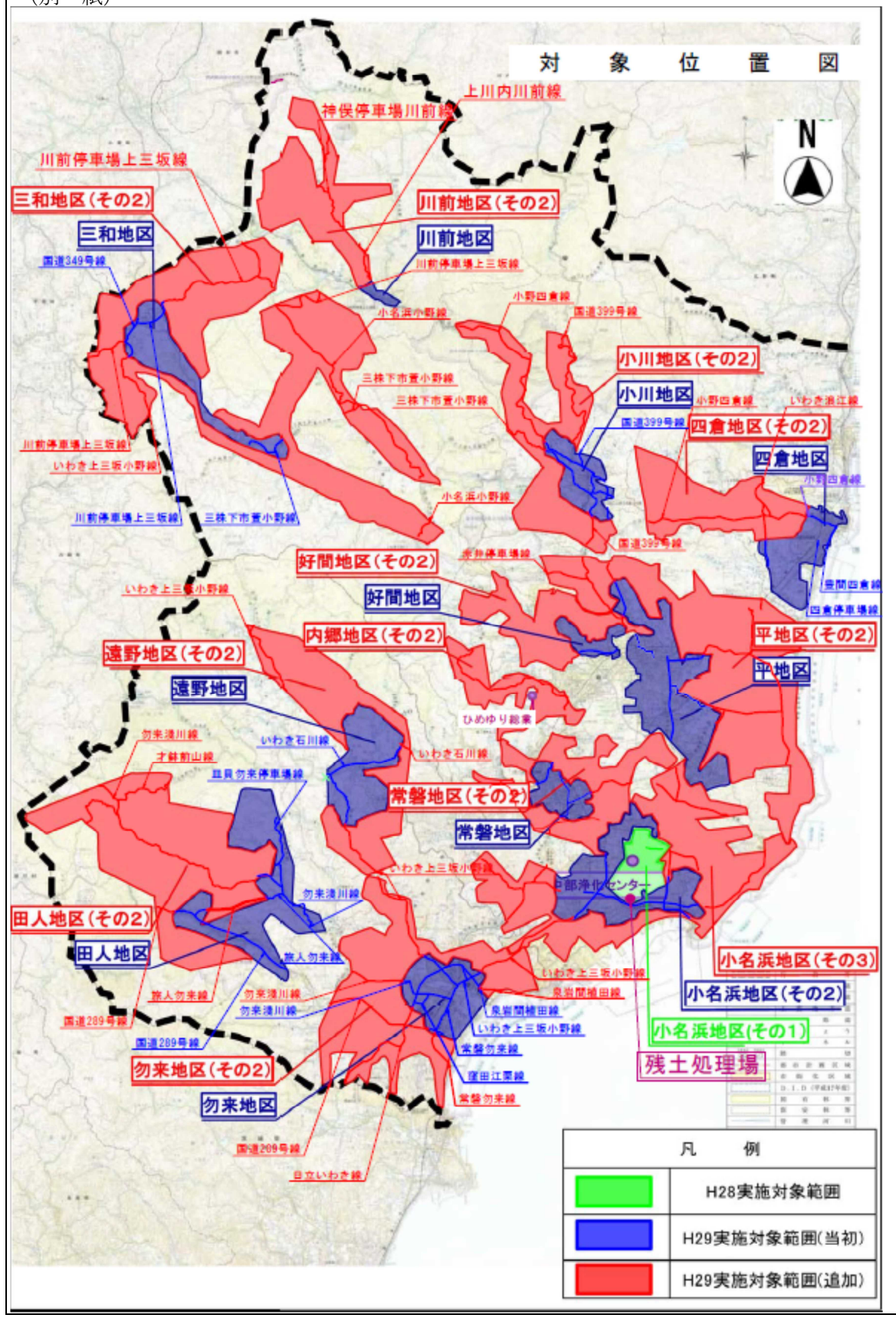
※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業)の場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名	
総交付対象事業費				(千円)	全体事業費 (千円)
事業概要					
関連する基幹事業 No		関連する基幹事業名			
基幹事業との関連性					

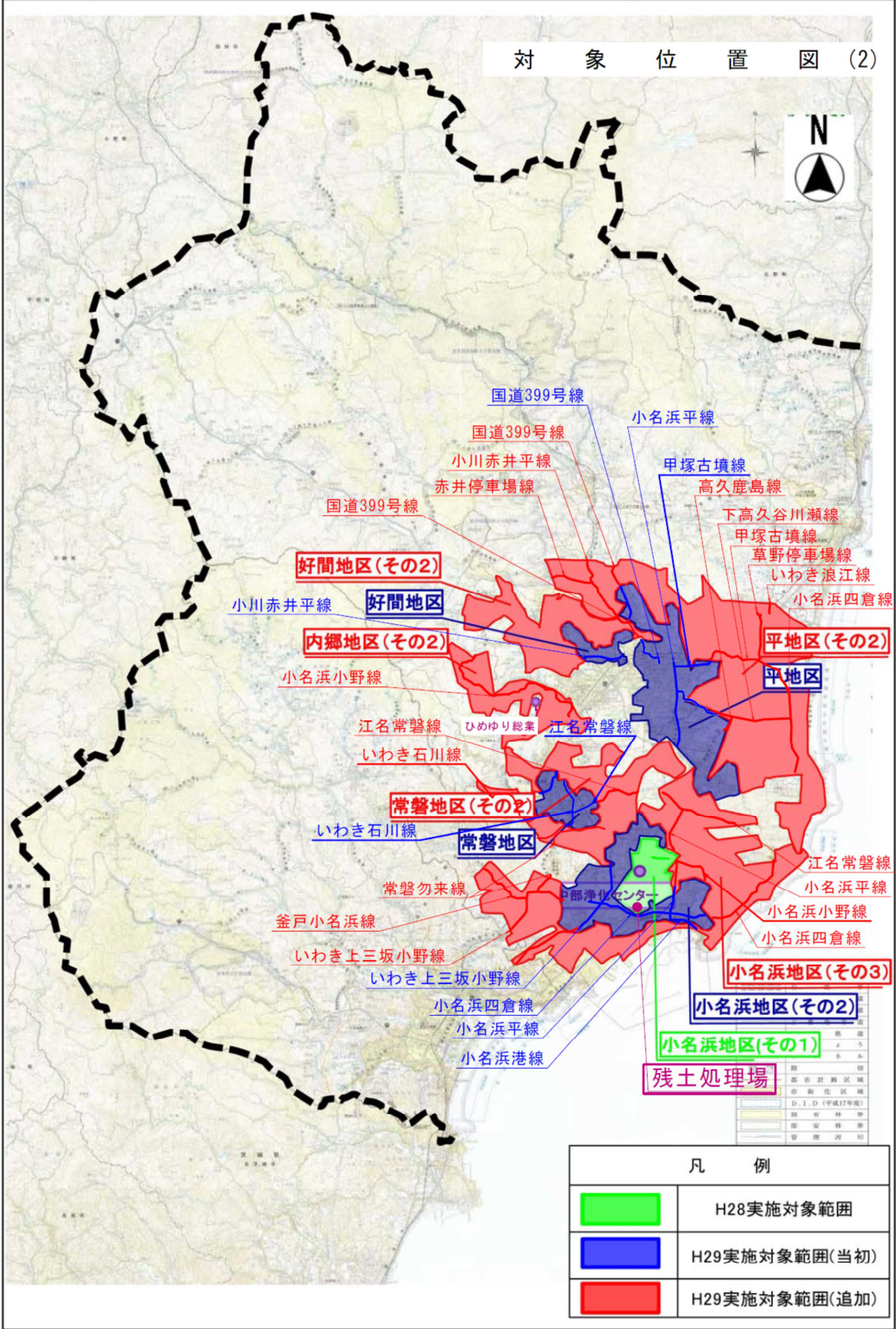
※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業以外の事業)である場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名	
総交付対象事業費				(千円)	全体事業費 (千円)
事業概要					
関連する基幹事業 No		関連する基幹事業名			
基幹事業との関連性					
※基幹事業との関連性を説明ください。					

(別紙)



対象位置図(2)



(様式 1-3)

福島県道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画に基づく事業等個票

平成30年4月時点

NO.	7	事業番号	A-1-7	基幹事業名	福島市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業
総交付対象事業費	798,582 (千円)			全体事業費	798,582 (千円)
事業概要					
福島市が道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業を実施する以下の地区内に存在する福島県が管理する道路(※)の側溝において、環境省の放射線量低減対策特別緊急事業費補助金の除染事業により行われている箇所を除き、堆積物の撤去・処理を実施する。本事業の実施後は、通常の維持管理活動を再開する予定。地区割りした地図は別紙参照。					
地区名		路線名			
・西地区B		※国道115号・(主)上名倉飯坂伊達線・(一)南福島停車場線			
・吉井田I工区		※国道115号			
・西II工区・土湯温泉町地区		※国道115号・(主)土湯温泉線			
・飯坂2工区		※国道399号・(一)穴原十綱線			
・飯坂3工区		※国道399号			
・飯坂4・5工区		※国道399号・(主)福島飯坂線・(主)上名倉飯坂伊達線・(一)中野梶町線			
・杉妻I工区		※(一)南福島停車場線			
・信夫I工区		※国道115号・(一)南福島停車場線			
・信夫II工区		※国道115号・(一)水原福島線・(一)南福島停車場線			
・信夫III工区		※(一)水原福島線			
・信夫IV工区		※(一)水原福島線			
・信夫V工区		※(一)水原福島線			
・信夫VI工区		※(一)水原福島線			
・吾妻1・3・5工区		※(主)上名倉飯坂伊達線・(一)庭坂福島線・(一)八島田笹木野停車場線			
・吾妻2・4・6工区		※(一)庭坂福島線・(一)庭坂停車場線			
・吾妻7工区・庭塚地区		※(主)上名倉飯坂伊達線・(主)福島吾妻裏磐梯線			
・吾妻7工区・野田地区		※(主)福島吾妻裏磐梯線			
・吾妻8工区		※(主)上名倉飯坂伊達線・(一)福島微温湯線			
・西地区C		※国道115号			
・杉妻I-1・II-1工区		※国道115号・(一)水原福島線・(一)南福島停車場線			
・吉井田I-1・II-1工区		※国道115号・(一)福島微温湯線			
・飯坂2-1工区		※国道399号・(一)飯坂桑折線			
・飯坂3-1・4-1・5-1工区		※国道399号・(主)福島飯坂線・(一)中野梶町線・(一)穴原十綱線			
・飯坂6-1工区		※(主)福島飯坂線・(主)上名倉飯坂伊達線・(一)飯坂瀬ノ上線			
・飯坂8-1工区		※(主)福島飯坂線・(主)上名倉飯坂伊達線			
・北信8-1工区		※(一)飯坂瀬ノ上線・(一)飯坂保原線			
最終処分場及び仮置場の確保状況					
仮置場を確保済み。					

※効果促進事業（関連側溝堆積物撤去・処理支援事業）の場合には以下の欄に記載。

NO.	事業番号	効果促進事業名
総交付対象事業費	(千円)	全体事業費 (千円)
事業概要		
関連する基幹事業 No	関連する基幹事業名	
基幹事業との関連性		

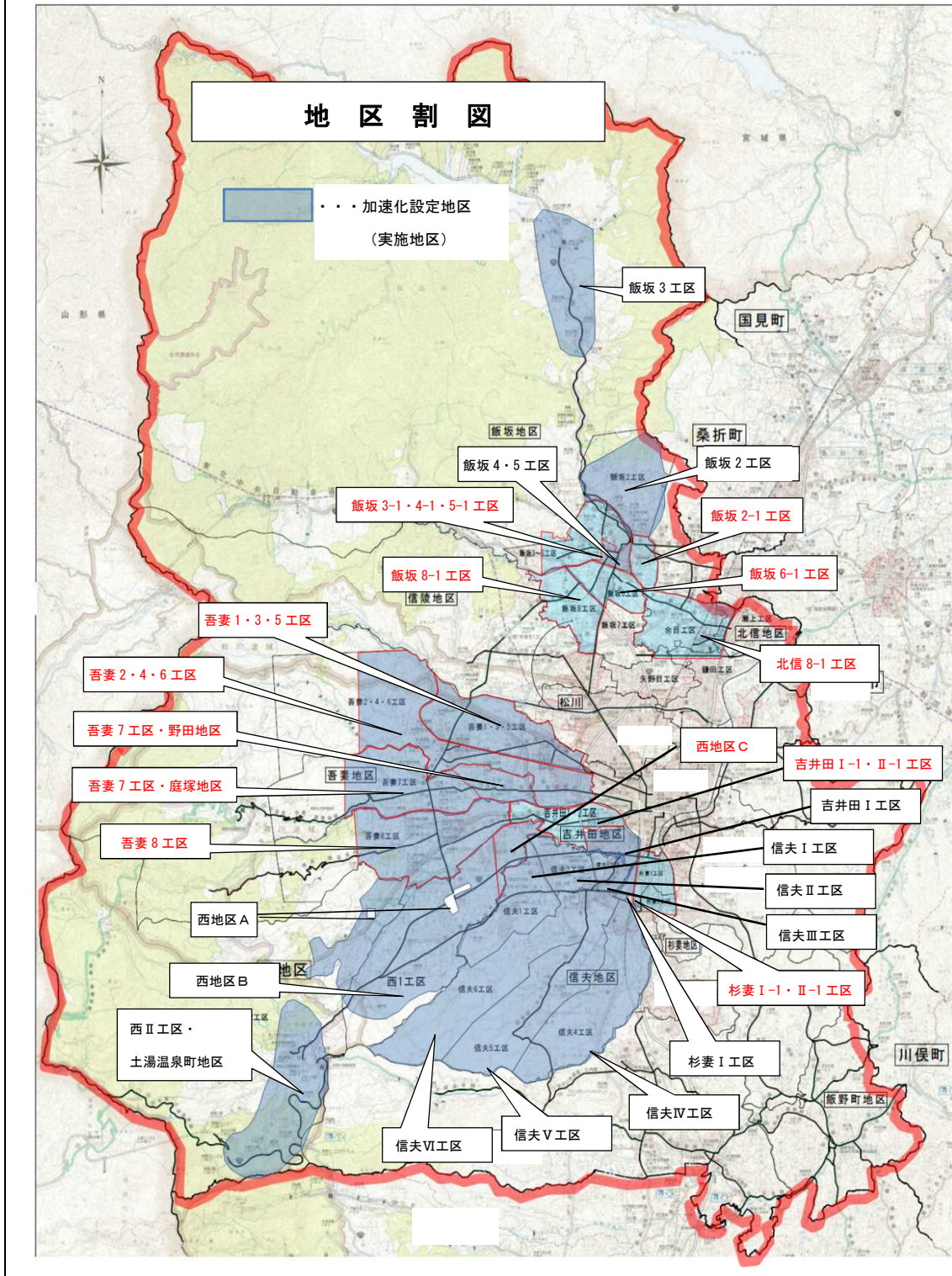
※効果促進事業（関連側溝堆積物撤去・処理支援事業以外の事業）である場合には以下の欄に記載。

NO.	事業番号	効果促進事業名
総交付対象事業費	(千円)	全体事業費 (千円)
事業概要		
関連する基幹事業 No	関連する基幹事業名	
基幹事業との関連性		

(別紙)

※基幹事業

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等を実施する地区割りした地図を添付ください。



(様式 1-3)

福島県道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画に基づく事業等個票

平成30年4月時点

NO.	11	事業番号	A-1-11	基幹事業名	矢吹町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	
総交付対象事業費		50,881(千円)			全体事業費	50,881(千円)
事業概要						
<p>矢吹町が道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業を実施する以下の地区内に存在する福島県が管理する道路(※)の側溝において、環境省の放射線量低減対策特別緊急事業費補助金の除染事業により行われている箇所を除き、堆積物の撤去・処理を実施する。本事業の実施後は、通常の維持管理活動を再開する予定。</p> <p>○矢吹町(矢吹第2地区) ※福島県が事業を実施する路線名(県道 矢吹小野線・県道 棚倉矢吹線・県道 石川矢吹線)</p>						
最終処分場及び仮置場の確保状況						
仮置場を確保済み。 最終処分場を確保済み。						

※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業)の場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名		
総交付対象事業費		(千円)			全体事業費	(千円)
事業概要						
関連する基幹事業 No		関連する基幹事業名				
基幹事業との関連性						

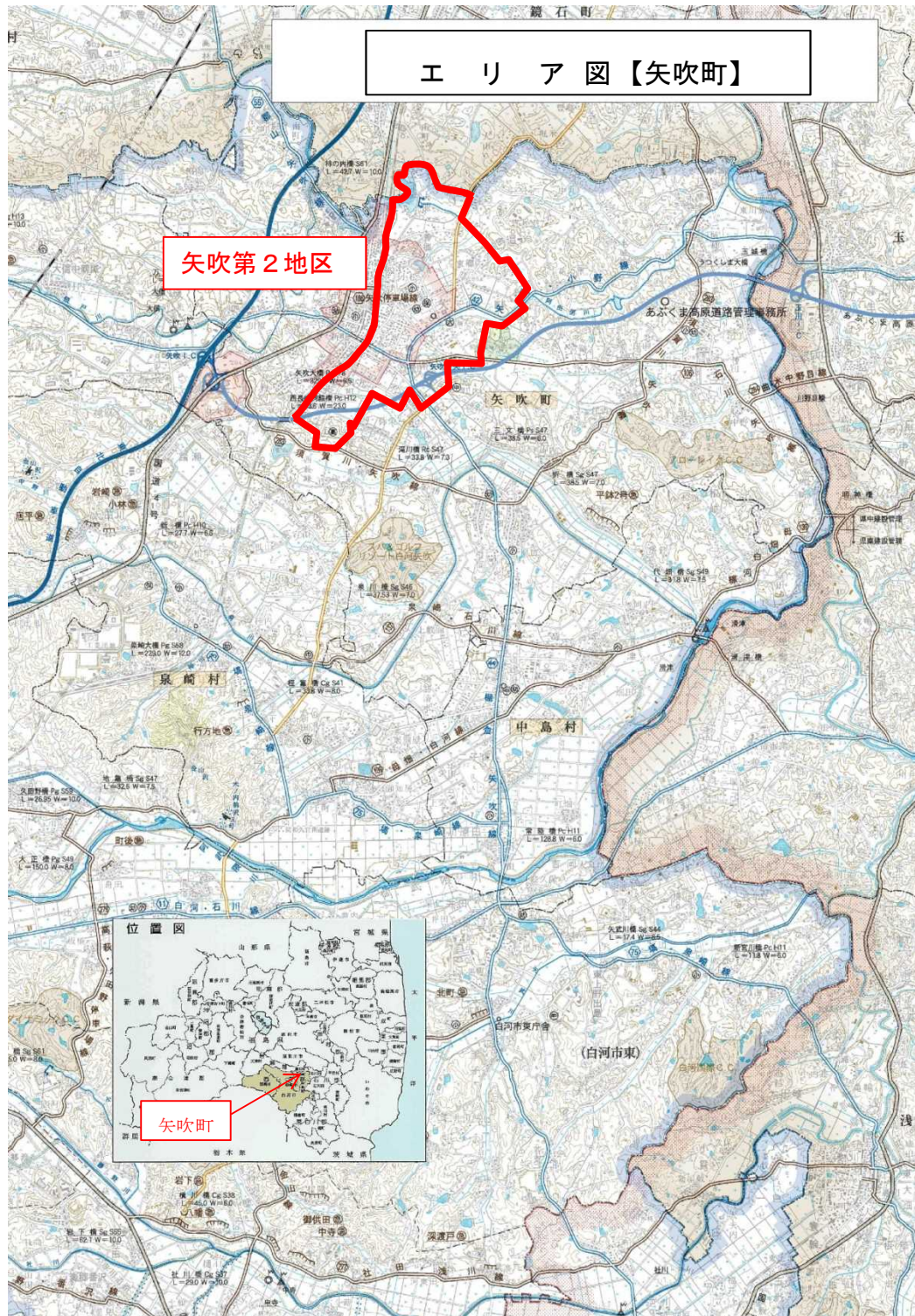
※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業以外の事業)である場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名		
総交付対象事業費		(千円)			全体事業費	(千円)
事業概要						
関連する基幹事業 No		関連する基幹事業名				
基幹事業との関連性						

(別紙)

※基幹事業

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等を実施する地区割りした地図を添付ください。



(様式 1-3)

福島県道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画に基づく事業等個票

平成30年 4月時点

NO.	12	事業番号	A-1-12	基幹事業名	棚倉町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	
総交付対象事業費		146,317 (千円)			全体事業費	146,317 (千円)
事業概要						
<p>棚倉町が道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業を実施する以下の地区内に存在する福島県が管理する道路(※)の側溝において、環境省の放射線量低減対策特別緊急事業費補助金の除染事業により行われている箇所を除き、堆積物の撤去・処理を実施する。本事業の実施後は、通常の維持管理活動を再開する予定。地区割りした地図は別紙参照。</p> <p>※福島県が事業を実施する路線名 ○社川地区・・・国道 118 号・国道 289 号・県道 棚倉鮫川線・県道 棚倉矢吹線・県道 社田浅川線</p>						
最終処分場及び仮置場の確保状況						
仮置場及び最終処分場を確保済み。						

※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業)の場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名		
総交付対象事業費		(千円)			全体事業費	(千円)
事業概要						
関連する基幹事業 No		関連する基幹事業名				
基幹事業との関連性						

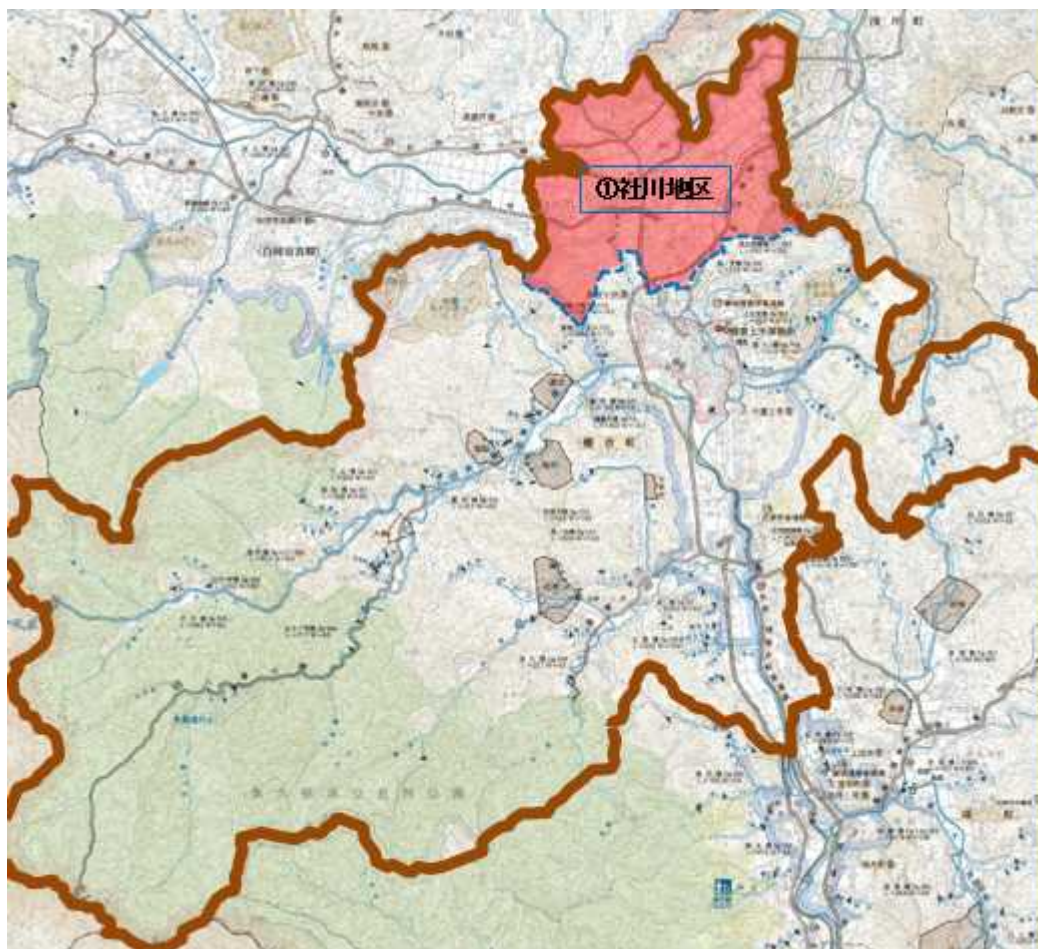
※効果促進事業(関連側溝堆積物撤去・処理支援事業以外の事業)である場合には以下の欄に記載。

NO.		事業番号		効果促進事業名		
総交付対象事業費		(千円)			全体事業費	(千円)
事業概要						
関連する基幹事業 No		関連する基幹事業名				
基幹事業との関連性						

(別紙)

※基幹事業

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等を実施する地区割りした地図を添付ください。



(様式1-4)

福島県

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画

平成30年度

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等

平成30年4月時点

(単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名	基本 国費率 (注4)	当該年度(注5)		備 考	
					交付対象事業費 (b)	うち交付金交付額 (c)=a×b		
1	A - 1 - 1	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	小名浜地区(その1)、小名浜地区(その2)、小名浜地区(その3)、 平地区、平地区(その2)、内郷地区(その2)、好間地区、好間地区 (その2)、三和地区、三和地区(その2)、小川地区、小川地区(そ の2)、川前地区、川前地区(その2)、西倉地区、西倉地区(その 2)、常磐地区、常磐地区(その2)、道野地区、道野地区(その2)、 勿来地区、勿来地区(その2)、田人地区、田人地区(その2)	1/2	前回まで 今回 計	(1,980,968) 98,257 <2,079,225>	(990,484) 49,128 <1,039,612>	
2	A - 1 - 2	鏡石町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	鏡石2区 仁井田・鏡石4区、笠石西区、笠石東区	1/2	前回まで 今回 計	(22,737) 0 <22,737>	(11,368) 0 <11,368>	
3	A - 1 - 3	天栄村道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	大平地区、田良尾地区、湯本地区、 伏之内地区、上松本・下松本地区、 広戸3、大里1	1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
4	A - 1 - 4	白河市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	表郷地区、東地区、白河地区	1/2	前回まで 今回 計	(176,051) 0 <176,051>	(88,025) 0 <88,025>	
5	A - 1 - 5	西郷村道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	村内一円	1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
6	A - 1 - 6	郡山市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	郡山第1、郡山第2-1、郡山第2-2、郡山第2-3、郡山第3	1/2	前回まで 今回 計	(352,488) 0 <352,488>	(176,244) 0 <176,244>	
7	A - 1 - 7	福島市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	西地区B、吉井田1工区、西2工区、土湯温泉町地区、飯坂2工 区、飯坂3工区、飯坂4・5工区、彩葉1工区、榎夫1工区、榎夫2 工区、榎夫3工区、榎夫4工区、榎夫5工区、榎夫6工区、榎夫7工区、 1・3・5工区、吾妻2・4・6工区、吾妻7工区、鹿塚地区、吾妻7工区・野 田地区、吾妻9工区、西地区C、彩葉1-1・II-1工区、吉井田1-1・ II-1工区、飯坂2-1工区、飯坂3-1・4-1・5-1工区、飯坂0-1工区、	1/2	前回まで 今回 計	(452,241) 338,522 <790,763>	(226,120) 169,261 <395,381>	
8	A - 1 - 8	国見町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	森山地区、大木戸第1地区	1/2	前回まで 今回 計	(9,235) 0 <9,235>	(4,617) 0 <4,617>	
9	A - 1 - 9	泉崎村道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	泉崎地区	1/2	前回まで 今回 計	(1,524) 0 <1,524>	(762) 0 <762>	
10	A - 1 - 10	中島村道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	中島第1地区、中島第2地区	1/2	前回まで 今回 計	(99,449) 0 <99,449>	(49,724) 0 <49,724>	
11	A - 1 - 11	矢吹町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	矢吹第2地区	1/2	前回まで 今回 計	(0) 50,881 <50,881>	(0) 25,440 <25,440>	
12	A - 1 - 12	棚倉町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	社川地区	1/2	前回まで 今回 計	(0) 146,317 <146,317>	(0) 73,158 <73,158>	
合計額					前回まで 今回 計	(3,094,693) 633,977 <3,728,670>	(1,547,344) 316,987 <1,864,331>	

都道府県名	福島県	担当部署名	道路総室 道路管理課	担当者氏名	副主査 瀧田 弥
市町村名		電話番号	024-521-7474	メールアドレス	takita_wataru_01@pref.fukushima.lg.jp

- (注1)ピンクの欄が記入欄。黄色の欄は、様式1-2が自動反映されるので、反映されているか確認すること。白色の欄は記入不要。
(注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」・効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
(注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
(注4)「基本国費率」は、0.5とすること。
(注5)上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(様式1-4)

福島県

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画

平成29年度

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等

平成29年10月時点

(単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名	基本 国費率 (a) (注4)	当該年度(注5)			備 考
						交付対象事業費 (b)	うち交付金交付額 (c)=a×b	
1	A - 1 - 1	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	小名浜地区(その1)、小名浜地区(その2)、小名浜地区(その3)、 平地区、平地区(その2)、内郷地区(その2)、好間地区、好間地区 (その2)、三和地区、三和地区(その2)、小川地区、小川地区(その 2)、川前地区、川前地区(その2)、四倉地区、四倉地区(その2)、 常盤地区、常盤地区(その2)、遠野地区、遠野地区(その2)、勿来 地区、勿来地区(その2)、田人地区、田人地区(その2)	1/2	前回まで	(443,299)	(221,649)	
					今回	0	0	
					計	<443,299>	<221,649>	
2	A - 1 - 2	鏡石町道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	鏡石2区	1/2	前回まで	(1,581)	(790)	
					今回	0	0	
					計	<1,581>	<790>	
3	A - 1 - 3	天栄村道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	大平地区、田良尾地区、湯本地区、 牧之内地区、上松本・下松本地区、 広戸3、大里1	1/2	前回まで	(34,472)	(17,235)	
					今回	0	0	
					計	<34,472>	<17,235>	
4	A - 1 - 4	白河市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	表郷地区、東地区、白河地区	1/2	前回まで	(163,771)	(81,885)	
					今回	0	0	
					計	<163,771>	<81,885>	
5	A - 1 - 5	西郷村道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	村内一円	1/2	前回まで	(141,115)	(70,557)	
					今回	0	0	
					計	<141,115>	<70,557>	
6	A - 1 - 6	郡山市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	郡山第1	1/2	前回まで	(27,526)	(13,763)	
					今回	0	0	
					計	<27,526>	<13,763>	
7	A - 1 - 7	福島市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	西地区B	1/2	前回まで	(7,819)	(3,909)	
					今回	0	0	
					計	<7,819>	<3,909>	
8				1/2	前回まで	0	(0)	
					今回	0	0	
					計	<0>	<0>	
9				1/2	前回まで	0	(0)	
					今回	0	0	
					計	<0>	<0>	
10				1/2	前回まで	0	(0)	
					今回	0	0	
					計	<0>	<0>	
				合計額	前回まで	(819,583)	(409,788)	
					今回	0	0	
					計	<819,583>	<409,788>	

都道府県名	福島県	担当部局名	道路総室 道路管理課	担当者氏名	副主査 滝田 弥
市町村名		電話番号	024-521-7474	メールアドレス	takita_wataru_01@pref.fukushima.lg.jp

(注1)ピンクの欄が記入欄。黄色の欄は、様式1-2が自動反映されるので、反映されているか確認すること。白色の欄は記入不要。

(注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、

「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注4)「基本国費率」は、0.5とすること。

(注5)上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。

(様式1-4)

福島県

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画

平成28年度

道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業等

平成29年10月時点

(単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名	基本 国費率 (a) (注4)	当該年度(注5)		備考	
					交付対象事業費 (b)	うち交付金交付額 (c)=a×b		
1	A - 1 - 1	いわき市道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	小名浜地区(その1)	1/2	前回まで 今回 計	(1,453) 0 <1,453>	(726) 0 <726>	
2				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
3				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
4				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
5				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
6				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
7				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
8				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
9				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
10				1/2	前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	
				合計額	前回まで 今回 計	(1,453) 0 <1,453>	(726) 0 <726>	

都道府県名	福島県	担当部署名	道路総室 道路管理課	担当者氏名	副主査 瀧田 弥
市町村名		電話番号	024-521-7474	メールアドレス	takita_wataru_01@pref.fukushima.lg.jp

(注1)ピンクの欄が記入欄。黄色の欄は、様式1-2が自動反映されるので、反映されているか確認すること。白色の欄は記入不要。

(注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(制度要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、

「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。

(注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。

(注4)「基本国費率」は、0.5とすること。

(注5)上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。